

令和2年度 なでしこりんくう全体事業計画書

当施設の位置する泉南市は、日本医師会から提供される医療介護需要予測指数において、2015年（平成27年）を基準値100%として、2025年（令和6年）には136%まで介護需要が増加すると予想されています。

今後5年間で約15%増加する介護需要に対して、配置される職員数は現状維持又は逡減すると考えられる中でも、地域に必要なサービスは維持・開拓していかねばなりません。

今年度は当施設の介護システムの更新に合わせて、ICT（情報通信技術）の活用を行い、職員の負担の軽減・省力化・効率化を推進するとともに、地域課題を吸い上げる形で、新たな社会貢献を実施すべく計画に盛り込みました。

《理念》

『利用者の個性豊かな尊厳ある日常生活を支援します』

《令和2年度 全体目標》

1. 職員が働きやすい環境の整備
2. 業務の省力化・効率化
3. 職員の資質向上と人材育成
4. 法令遵守と各事業の健全性確保
5. 地域への貢献事業の充実・交流・連携
6. 災害対策の充実
7. リスクマネジメントの強化

1. 職員が働きやすい環境の整備

- 1) 業務の分担・見える化・マニュアル化
- 2) 時間外勤務の削減
- 3) 職場ハラスメントの撲滅

2. 業務の省力化・効率化

- 1) 業務のICT化の推進、介護システムの活用

3. 職員の資質向上と人材育成

- 1) 新人研修プログラムの実施（3日間）
- 2) 登録喀痰吸引等事業者（登録特定行為事業者）研修
- 3) 介護部門キャリアラダーの作成と実施（看護部門は実施済）
- 4) 人材不足対策として地域住民に介護業務に対する啓発
- 6) 技能実習生や特定技能実習生の受け入れ検討

4. 法令遵守と各事業の健全性確保

- 1) 各事業所の月次報告（なでしこ運営会議）
- 2) 予算管理と収支の理解（なでしこ運営会議）

- 3) コンプライアンス研修
- 4) 会計処理に関する内部統制（複数確認の徹底）
- 5) 各事業の重点項目（事業毎に検討した結果）

5. 地域への貢献事業の充実・交流・連携

- 1) 新たな社会貢献事業（買い物希望者に対する移送支援）
- 2) 地域の方を交えた納涼祭の規模拡大

6. 災害対策の充実

- 1) 消防・防災訓練の実施（2020年度の家族会合同防災訓練は昼間津波想定）
- 2) 災害備蓄内容の再検討

7. リスクマネジメントの強化

- 1) 統計から事故の防止を考える。